

事業所名

放課後等デイサービス Rococo

支援プログラム

作成日 **2025** 年 2 月 25 日

法人(事業所)理念		【子ども達の未来を支える】 お互いを尊重し、支え合って生きる社会の実現を目指し、未来へ向かって歩む姿に寄り添い支えます。								
支援方針		社会の中で、自分らしく幸せに生きるために ① 「自分でできることを増やし、自信を持つ」 ② 「お互いを認め、支え合う気持ちを育むこと」 を大切にしながら、遊びや活動、さまざまな体験を通して成長・発達を促し支援ます。								
営業時間		平日 土・日・祝祭日 (長期休暇)	10 8 時 8	00 30 分から 30	19 17 時 17	00 30 30 分まで	送迎実施の有無	(b)	なし	
		支 援 内 容								
本人支援	健康•生活	健康状態の把握、維持のため、検温や視診、活動中も健康状態の把握に努めます 身辺整理や日常生活動作など、基本的生活スキルの獲得を支援します。 また、特性に応じて安心して行動できるように環境や活動の視覚化を実施します。								
	運動・感覚	正しい姿勢の維持、体幹の安定性向上、身体操作能力の向上など 姿勢と運動・動作の向上を目指し、無理なく楽しめる運動を取り入れながら支援します。								
	認知•行動	当番の役割活動やルーティンボードを導入し、時間やルールを意識できる環境の中で支援を行います。また、自分で一日の目標を設定し、皆で振り返りの時間を設け、 達成できた喜びを味わい、褒められる成功体験を積むことで自己肯定感を育みます。 その他、個別のビジョントレーニングや数量の概念などのプリント学習なども取り入れた支援や、料理療育支援では、料理を順序立てて作る経験だけでなく、ゆずり合いの心を育み、チームで協力してつくり 上げる楽しさ、自分が作った料理を振る舞い、人に喜ばれるやりがいなど、様々な経験を味わえる支援を取り入れます。								
	言語コミュニケーション	皆の前で発表する機会を設け、自分で立てた目標や今日の出来事などを相手に伝わりやすく話すこと、気持ちや考えを適切に言語化すること、相手の話に耳を傾けることなど、実践的なやりとりを通じコミュニケーション力を養います。言語聴覚士による語彙拡大訓練や学習プリント、絵カードを用いたひらがな・かたかな・読み書き能力の向上の訓練なども実施します。								
	人間関係 社会性	集団生活でのルールの理解や、適切な振る舞い、気持ちのコントロール等を学べるように支援します。外出活動では、買い物体験や、公共施設へのお出かけ、公共交通機関を使う体験などを通じて公共の場でのルールを実践的な経験を取り入れながら学ぶ機会を設けています。								
家族支援		日々の活動や様うまた、支援方針に					移行支援			の事業所等と情報共有し、本人と保護 ズな移行が出来る様に支援します。
地域支援·地域連携		必要に応じて、保育園や幼稚園、学校や福祉サービス等とと連携会議や連絡をとりながら情報共有など行います。 地域の公共施設の利用など、地域資源を活用します。			議や連絡をとりな	職員の質の向上	年4回以上の社 支援に必要な		共通認識のもと資質の向上を図ります。 一般常識やビジネスマナー研修など、社	
	主な行事等	【土·日曜·祝祭日 ※野外活動(公園	・長期休暇】 等の公共施設和	00年桜)、端午の節 河用、公共交通機関 トッピング料理、デ	利用の体験、 商					